PETER DAVID BETER — 音声書簡 第5号 / 1975年10月15日

テーマ1 — CIA、フォート・ノックスと汚染疑惑

1 ベーターは紛失したアルミ製セント硬貨の騒動を、金をめぐる疑惑と対比した。



2 フォート・ノックスの金をめぐる疑惑を当局者が隠したと非難した。



3 情報機関をめぐる公聴会で明らかになったのは一部だけだと論じた。



4 保管施設にプルトニウムが置かれたと主張した。



5 保管施設の管轄に関する以前の説明を訂正した。



6 以前の視察団は危険にさらされたと主張した。



7 ベーターは政治的な出来事の背後に心理操作があったとも主張した。



8 フォードへの襲撃や車列の衝突を、操作疑惑と結びつけた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第5号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

テーマ2 — ニューヨークと経済崩壊の予測

1 ベーターは経済への警告として、W・T・グラントの倒産を取り上げた。



2 市債格付けの停止と市財政支援公社（MAC）について述べた。



3 公共サービス、雇用、債券保有者の資産へのリスクを警告した。



4 一人の債務不履行が他の支払いにも連鎖すると恐れた。



5 危機は以前のドル・金政策の変更に由来すると述べた。



6 インフレが購買力と固定収入の実質価値を下げると述べた。



7 通貨交渉と、仕組まれた金価格の上昇を予測した。



8 ロックフェラーの公的な支援賛成を、フォードに責任を負わせる計画と見た。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第5号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER – 音声書簡 第5号 / 1975年10月15日

テーマ3 — 新憲法とアジア戦争のシナリオ

1 ベーターは新憲法の疑惑を広い戦争戦略に結びつけた。



2 裕仁の訪問でのロックフェラーの目立つ役割を政治的支配と解釈した。



3 太平洋地域の非公開会議の報道を引用した。



4 島民の移住と基地建設を自身の戦争予測と結びつけた。



5 シナイ任務は将来のアジア紛争のためだと主張。



6 パナマ運河を核戦争の代替シナリオの一部として描いた。



7 憲法案と刑法の変更について警告した。



8 ベーターは憲法上の権利と公の説明責任に注意を向けるよう促した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第5号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。